

# 高島市行政の市民対応を問う

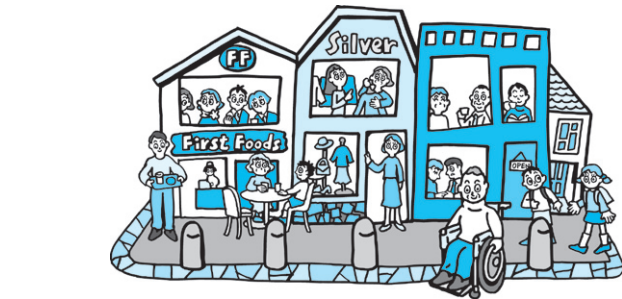


林 弘議員

**問** 海東市政では合併を機に町の特性を活かした風格ある古里づくりを進める為、自治組織、団体、企業、行政の協働による町づくりを提言し取り組みの方向を示した。しかし、近年のライフスタイルの変化により、地域に発生する問題が多様化、複合化、専門化し、行政側にも高度な解決能力が求められる様になり、行政サービスの充実を更に高める為、数多くの制度や委員会が生まれた。行政

側の趣旨通り個性ある地域を創造する為、地域の問題は地域で解決すると言う基本原則の下推進しなければならぬ。重要な財政再建問題を抱えながら地方分権時代を確立し、持続可能な行財政運営に向う海東市政の市民対応策を問う。

**答** 企画部長  
地方分権の進展により「地域行政は地域自らが決定し、その結果は自らが責任を負う」本来の地方自治の姿に近づきつつあります。従って、各支所単位に「まちづくり委員会」を立ち上げ、地域からの提言を具現化してゆきます。市のあらゆる行政施策は市民生活に直結するものばかりであり、市民の声を聞き、市民の為の政策を推進しなければなりません。その過程で情報を積極的に公開し、説明と理解を得て協働した



策立案についても各種委員会、懇話会、審議会、協議会など情報収集の多様性を広げ、住民の「協働参画の町づくり」をおおいに進めてまいります。

# 旧町村で積み残した事業 公立高島総合病院の今後について



清水 鉄次議員

**問** それぞれの地域や旧町村で進めてきた公共事業や計画が途中で中断をしている市道、上水道、簡易水道ほか等がある。この途中の公共事業がどのようなになるのか説明責任があると思うがどうか。

**答** 健康福祉部長  
病院整備の基本構想は、地域の医療環境や今後の動向を調査・分析し、必要とする病院の機能や規模を明らかにし、事業収支の概要を見込みます。また基本計画は、基本構想に基づき、整備する施設内容や事業費用の詳細を作成します。位置問

**答** 企画部長  
財源や用地の確保、費用対効果等の課題から留保されている事業もあり、事業の緊急度と財政事情等を総合的に勘案し、計画的に推進してまいります。

題等については、提言書にありますように、災害想定も考慮し、進入経路や安全性の確保、併せて、多額の事業費を要することから、財源確保や病院の経営問題など総合的な検討が必要であり慎重に進めてまいります。

